

## 健診内容・対象者・負担金（予定）一覧

下記は1月現在の予定価格で今後変更になることもございます。

健診項目	対象者及び内容	個人負担金
特定健診（国保）	個別 65～74歳までの男女	1,000円
	集団 40～74歳までの男女	
	問診、腹囲・身体測定、血圧・尿検査（糖・蛋白）、血液検査（コレステロール・肝機能・血糖・貧血）、心電図、眼底	
後期高齢者健診	個別 満75歳以上の男女	無料
	集団 ※75歳の誕生日を過ぎた方が対象となります 内容は特定健診から腹囲を除いたもの	
胃がん検診	40歳以上の男女 胃部 X線間接撮影	1,100円
※胃がんハイリスク検査	年度末に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の男女 PG検査・HP検査（血液検査）	1,000円
肺がん検診	40歳以上の男女 胸部 X線間接撮影	400円
肺がん+喀痰検診	40歳以上の男女 胸部 X線間接撮影・喀痰検査	1,000円
大腸がん検診	40歳以上の男女 検便2日法	400円
子宮頸がん検診	20歳以上の女性で年度末に偶数年齢の方 子宮頸部細胞の検査  *ただし、奇数年齢の方でも右記費用にて受診可能	個別 1,900円
		集団 1,100円
乳がん検診 (2種類ありますが受診できるのは1つです)	30歳以上の女性で年度末に偶数年齢の方 超音波検査・視触診  40歳以上の女性で年度末に偶数年齢の方 マンモグラフィー（X線）・視触診  *ただし、奇数年齢の方でも右記費用にて受診可能	800円 *奇数年齢の方 2,808円
		1,300円 *奇数年齢の方 4,428円
前立腺がん検診	50歳以上の男性 血中PSA値血液検査	400円
肝炎ウイルス検査	40歳以上の男女で今までに検査を受けたことがない方 B型・C型ウイルス血液検査 B型ウイルスのみ C型ウイルスのみ	600円
		150円
		450円
骨密度測定	年度末に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の女性の方 超音波検査  *ただし、対象年齢外の方(80歳未満)でも右記費用にて受診可能	400円  *対象年齢外の方 1,404円

※ 胃がんハイリスク検査とは…血液検査で、胃の粘膜の状態を調べる検査です。

胃がんの90%以上は、ヘリコバクター・ピロリ菌に感染し、萎縮性胃炎が引き起こされたことによるものです。ピロリ菌の有無を調べる「ヘリコバクター・ピロリ菌抗体検査（HP検査）」と胃粘膜の萎縮の進行を調べる「ペプシノゲン検査（PG検査）」を併用して実施し、胃がんのリスクを判定します。

※ 平成28年3月31日（平成27年度末）の年齢となります。